

やまがた社会貢献 基金新規登録団体のご紹介

ぜひ、あなたの“想い”に合った団体を見つけて応援してください

平成24年2月末現在 59団体が登録されています。

■ 新規登録団体のご紹介

(平成23年11月～平成24年2月までに新たに登録した団体)

■ まちづくり

(特活) アンブ

○住 所：新庄市本町 2-15

○連絡先：0233-29-2279

○寄付者へのPR

東日本大震災の影響で新庄市に避難しているパティシエと連携し、県産米粉を使用したパンやスイーツの講習会を定期的で開催することで、米粉の普及拡大を図るとともに、避難者の独立開業支援を行います。



◆このほかの登録団体や、登録要件などの詳細は基金ホームページをご覧ください

(<http://www.pref.yamagata.jp/kifu/dantaisien.html>)

■ 平成23年度団体支援助成事業のご紹介

1 ストップ温暖化 「エコカップやまがた2011」

事業実施団体 (特活) 環境ネットやまがた (山形市)

事業内容

地球温暖化防止に向けた対策が求められるなか、地域で具体的にどのような活動を行えばよいのか分からない現状があります。



そこで、県内各地で行われている優れた活動を収集し、冊子やHPで広く発信するとともに、実践団体による活動発表会を開催し、優良事例の他地域への波及や、地域における温暖化防止活動の活性化を図りました。

3 北の風土とデザイン ～東北の心とかたち展～

事業実施団体 (特活) 山形県デザインネットワーク(山形市)

事業内容

優れたデザインの県産品は数多くありますが、県内外での認知はまだ不足しているため、広く情報発信し、普及を図る必要があります。

そこで、東北エリアにおけるデザイン(ものづくり)に関する情報交流やネットワークづくりを促進し、優れたデザイン作品の県外進出の機会を創出するため、展示会を開催しました。



2 環境意識啓発事業

事業実施団体 (特活) 山形県自動車公益センター(山形市)

事業内容

県民の環境保護への意識を高めるため、後世に残したい山形の美しい自然風景や、日常生活の中でできるエコの取組みなどをテーマに県民から広く写真を募集し、「やまがたエコフォトコンテスト」を開催しました。



4 「食材産地めぐり」による 山形の食と文化の継承伝達事業

事業実施団体 おいしい山形の食と文化を考える会(山形市)

事業内容

日本の食の多様化が進むなかで、食の安全・安心や、調和のとれた食への関心が高まってきています。

そこで、県内4地域における「食材産地めぐり」事業の企画に参画するとともに、事業に参加し、県産農作物を始めとする様々な食材情報の発掘・収集・編集を行い、発信します。

